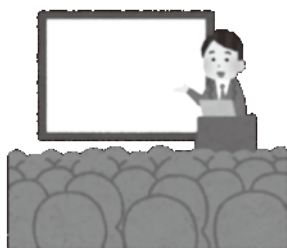


シルバー会員大募集

センターでは企業や家庭、自治体などから仕事を受注し、会員の皆様に提供していますが、職種によっては就業する会員がいないために、発注に応えられない場合もあります。引き続き会員の増強につきまして皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、令和元年6月のセンター入会説明会は**6月7日（金）**、令和元年7月は**7月12日（金）大横保健福祉センターで開催**されます。この機会にご近所やお知り合いの方に、会員お一人がひとりにお声掛けをしてください。開催時間や場所等詳細につきましては事前にセンターにお問合せいただくようお願いします。（問合せ先 ☎626-1274）



事務局からのお知らせ

会員の皆様のご意見を広く募集いたしますので、奮って投書願います

期間は、本年7月の1か月で、事務所カウンターに用紙及び投書箱を設置いたします。初めての試みですが、未来に向け活力あるSC（シルバー人材センター）構築のため実施するもので、個人情報厳格に管理いたします。多くの会員の皆様から忌憚のないご意見をお寄せください。

なお、代表的なものは、後日「匿名」で、「おおるり」で紹介させていただきます。

朗報

今年度の目標であった「東部分室」の件ですが、様々な角度から再検討した結果時期尚早と判断し、いわゆる「分室」機能を有する物は見送りとします。

但し、東部地区会員の皆様の切なるご要望にお応えし、「（仮称）東部地域サロン」を開設することになりました。東部地区の皆さん、「おめでとうございます！」現状では8月に開設予定です。

元横山町の倉庫兼作業場の移転について

市からの要請による元横山町にあった倉庫及び作業所の移転ですが、移転先が内定しました。準備期間が必要なため、正式には後日お知らせします。作業班の皆さん、ご心配お掛けしましたが、解決の方向に向かっています。

※他のSCの事例をみると、趣味のサークル活動や地区別の見学会などを行っているようです。同じ趣味の仲間を求めている方は、事務局までお知らせください。「おおるり」紙上で募集したいと思います。

シルバー事業の理念

「自主・自立、共働・共助」

2019.6

八王子シルバーニュース



おおるり

<https://hachioji-sjc.org/>

✉ hachioji-sc@sjc.ne.jp

発行 公益社団法人八王子市シルバー人材センター
〒192-0062 八王子市大横町 11-35
TEL 042 (626) 1274
FAX 042 (626) 5159

Vol.389



第9回定時社員総会が開催されます

第9回八王子市シルバー人材センター定時社員総会は、6月19日（水）午後2時から芸術文化会館（いちょうホール）2階大ホールにおいて開催されます。

定時社員総会は、会員の総意をもって八王子市シルバー人材センターの意思決定を行う重要な場ですので、会員お一人お一人が他の会員をお誘いいただき、多くの会員の皆様に出席していただきたいと思います。

都合により、どうしても出席ができない場合は、事前に必ず「委任状」又は「議決権行使書」を提出してください。

「委任状」・「議決権行使書」（はがき）は事前に各会員宅に送付されます総会資料等と共に封筒に入っておりますので、確認をお願いいたします。

なお、当日の決議事項は以下のとおりです。

- ①第1号議案 平成30年度計算書類等の承認の件
- ②第2号議案 理事14名選任の件
- ③第3号議案 監事2名選任の件
- ④第4号議案 定款の一部改正（案）の件
- ⑤第5号議案 役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正（案）の件

また、総会終了後、腹話術とギターアンサンブルの演奏を予定しています。



高齢者雇用安定法の改正

先日行われた未来投資会議において、成長戦略の骨格の大きな目玉として、高齢者雇用安定法改正案が示されました。企業に70歳まで定年延長するだけでなく、他企業への再就職の実現や起業支援など、70歳まで働ける環境を整えるよう求めています。

まずは努力義務から始まりますが、今までの流れを考えると、近い将来義務化されると思われます。1986年の改正で60歳以上定年が努力義務、1998年に60歳以上定年が義務化、2000年に65歳までの雇用確保が努力義務、2006年に一部義務化、2013年に義務化という流れであるからです。

このことが決定されれば、私達シルバー人材センターにも大きな影響がでてきます。将来の方向性を見極めながら、前例にとらわれることなく慎重かつ大胆に舵を取っていかねばならないと考えているところです。「元気で意欲のある高齢者に経験や知恵を社会で発揮してもらえよう」との意図を、具体的に体現しているのはシルバー人材センターであり、その役割や社会的使命はますます大きくなっています。「高齢社会」を「幸齢社会」に転換すべく、前進していきましょう！

安全特集

熱中症警報！

「令和元年5月13日～5月19日の一週間で、熱中症による救急搬送人数は516人にのぼり、うち47.5%が高齢者である。」と報道されました。家の中にいても発症するケースもあり、熱中症への意識を高める必要にせまられており、先月号に引き続き掲載します。

熱中症に気をつけましょう

1. こまめに休憩し、水分・塩分を補給しましょう。
2. 屋内・夜間でも発症します。
3. 十分な睡眠と、栄養バランスの良い食事をとって体調を整えることが大事です。
4. 首を冷やすタオルや塩飴などの熱中症対策グッズや帽子・日傘の活用、涼しい素材の服を着ることも効果的です。
5. 外出時には冷たい飲み物を持ち歩きましょう。

油断は禁物！「おかしいな」と思ったら自分で判断せずに医療機関へ

《応急手当て》

- ◎首の周り・脇の下・太もものつけねなど太い血管の部分を冷やす。
- ◎飲めるようであれば、水分をこまめに取らせる。
- ◎涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる。
- ◎エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす。

自分自身だけでなく、周囲の方たちに注意を促しましょう！

蜂と茶毒蛾に注意！

蜂

- ・周囲に蜂がいないか確認しましょう！（蜂の巣は除去する→専門家へ）
 - ・蜂は黒いもの・匂いに敏感です。
⇒黒い衣類は避け、白っぽい服装を身に着けましょう。
 - ・救急用品（毒吸引器・抗ヒスタミン軟膏）・殺虫スプレーを用意しましょう。
- ※アナフィラキシーショック
繰り返し蜂に刺されると、人によってはアレルギー反応を起こすようになります。
手当てが遅れると命を落とす危険性があります。

茶毒蛾

- ・茶毒蛾は、1匹あたり50万本の毒針毛をもっています。また、死骸は毒針毛を飛散するため特に危険です。⇒帽子をかぶる、長袖長ズボンを着るなど工夫を。
- ・サザンカやツバキ等の葉に多いので、気をつけましょう。

刺されてしまったら

- ・強い流水やシャワーで洗い流す。
- ・絶対こすらない。
- ・軟膏（抗ヒスタミン入り）を塗る。
- ・粘着テープ等で患部を押さえ、毒針を取り除く。
- ・炎症がひどい場合には皮膚科を受診する。

きさらぎ班「折り紙教室」



広報委員会の活動組織である「きさらぎ班」が、5月8日（水）講師をお招きして、「折り紙教室」を開催しました。挑戦したものは、折り紙で作った巾着袋と変わり鶴（羽の部分が長いもの）でした。参加者の皆さんは、苦勞しながらも楽しそうに作成し、最後は完成品を手に誇らしく記念撮影を行いました。

参加者の声として、「初めて挑戦したもので戸惑いがありましたが、講師の先生方に丁寧に教えていただき完成できました。また、次回も参加したい。」「新しい折り紙を覚えたので、孫にも教えてあげたい。」等がありました。

皆さんの作品、なかなかの出来上がりでしたよ！

※「きさらぎ班」では、今後とも皆さんが楽しく仲良く集える機会を作りますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



大横保健福祉センター駐車場利用についてのお願い



大横保健福祉センターでは定期的に乳幼児健診がなされており、この日は駐車場が混雑することが予想されます。会員の皆様におかれましては、以下の健診日は利用を控えていただく等のご配慮をお願いします。

6月の乳幼児健診日程は次のとおりです。

4日（火）、12日（水）、13日（木）、19日（水）、27日（木）、28日（金）

なお、7月の乳幼児健診日程は次のとおりです。

8日（月）、11日（木）、17日（水）、25日（木）、26日（金）、31日（水）

皆様のご協力をお願いします。